

- ▶ 仙北市では、森林所有者が経営管理できない場合において森林所有者の委託を受けて仙北市が自ら経営管理を行ったり、または、意欲と能力のある林業経営体に再委託することで、林業経営の効率化及び森林の管理の適正化の一体的な促進を図り、もって林業の持続的発展及び森林の有する多面的機能の発揮に資することを目的とします。
- ▶ 令和元年度は、地域林政アドバイザーとの協議により抽出された私有林人工林で、かつ手入れが行き届いていない森林94.96haの意向調査を実施しました。
- ▶ 令和2年度においては、令和元年度に実施した意向調査結果に基づいて、経営管理権集積計画の策定を進めていくこととしています。

## □ 事業内容

### 1 森林所有者への意向調査の実施

- ・経営や管理が適切に行われていない私有林人工林の所有者に対し、森林経営管理の意向を調査しました。

【事業費】3,030千円（全額譲与税）

【実績】94.96ha



（林況調査の状況）

## □ 事業スキーム

- 1 地域林政アドバイザー業務を委託し、意向調査を実施するための対象森林を抽出します。
- 2 地域林政アドバイザー業務により抽出された森林について、森林経営管理制度に基づき意向調査を実施します。

## □ 工夫・留意した点

- ・森林簿を活用し、意向調査対象森林を抽出しました。
- ・地域林政アドバイザー（仙北東森林組合にアドバイザー業務を委託）と協議し、間伐が遅れている・適正な管理をしていないなど、地域の実情に応じて優先順位を決定し、また、現場踏査による確認により、混交林や非森林などを調査対象外としました。

## ◇ 基礎データ

①令和元年度譲与額	26,384千円
②私有林人工林面積（※1）	9,924ha
③林野率（※2）	83.7%
④人口（※3）	27,523人
⑤林業就業者数（※3）	207人

※1：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」より、

※2：「2020農林業センサス」より、※3：「H27年国勢調査」より